

## ⑫ 公開特許公報(A)

平4-54666

⑮ Int. Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成4年(1992)2月21日

G 06 F 15/21  
15/30T 7218-5L  
Z 6798-5L

審査請求 有 請求項の数 3 (全5頁)

⑭ 発明の名称 保険料算出装置

⑯ 特 願 平2-164565

⑰ 出 願 平2(1990)6月22日

特許法第30条第1項適用 平成2年6月5日発行の日刊工業新聞に掲載

⑱ 発 明 者 住 野 彰 東京都中央区日本橋3丁目1番6号 大東京火災海上保険株式会社内

⑲ 出 願 人 大東京火災海上保険株式会社 東京都中央区日本橋3丁目1番6号

⑳ 代 理 人 弁理士 和田 成則

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

## 保険料算出装置

## 2. 特許請求の範囲

1. 通話料金着信人払いの電話信号によって作動される音声応答型のコンピュータ装置であって、電話回線と接続されるインターフェイス部と、自動車保険の対人賠償など各種保険メニューおよびその保険料率などのデータが不消去状態で記憶される固定情報記憶部と、新たに追加されてくる保険メニューおよびその保険料率、あるいは新型式などのデータが書き替え可能に記憶される可変情報記憶部とよりなる保険情報記憶部と、

上記保険情報記憶部から呼び出されたデータに基づいて保険料の算出を行う演算部と、

電話回線を介して伝送されてきた通話料金着信人払いの電話信号の入力により作動開始状態とされ、保険情報記憶部より保険料の算出に必要なデータを呼び出すとともにこれを演算部に送り込むように指令し、かつこれらのデータのホールド機

能を有するとともに、さらに保険料の算出に必要な絞り込み質問事項を順次外部応答信号として出力する制御部と、

上記制御部からの外部応答信号、あるいは保険料の演算結果を示す出力信号に基づいて、上記電話回線にそれぞれの音声信号を出力する音声信号出力部と、

を有することを特徴とする保険料計算装置。

2. 制御部とインターフェイス部間には、制御部の指令に基づいて作動するファックス指令部が接続されていることを特徴とする請求項1記載の保険料計算装置。

3. 制御部に対する作動開始信号は、電話機に挿入される通話料金着信人払いの電話機作動用カードによって出力されることを特徴とする請求項1又は2記載の保険料計算装置。

## 3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は、顧客の希望する保険メニューの保険料を、容易かつ迅速に算出して提示するのに好

適な保険料計算装置に関する。

(従来の技術)

従来より、保険業務にあっては多種多様な保険メニューの中から、顧客の希望する保険メニューの保険料を素早く算出して回答する必要があるが、この保険メニューは既に開発されているものの他、新たなニーズに対応してさらに多種多様なものが次々と開発されており、またその保険料率の改定もしばしば行われている。

しかも、保険料の算出に際しては、例え同一の保険メニューであっても申し込み者の有する条件(例えば、年齢、事故の有無)や、希望条件(例えば、保険金額、家族限定の有無)などによって異なってくるため、大変複雑な計算作業が強いられている。

すなわち、自動車保険の1つである白家用自動車総合保険(SAP)などの保険料算出の場合には、

1. 対人賠償保険、対物賠償保険、搭乗者傷害保険などを含む基本契約その1

な保険メニューの追加や保険料率の改定などが行われた際の追補作業はかなり大変であった。

しかも、現行の自動車保険の対人賠償保険、対物賠償保険や搭乗者傷害保険などの保険料は、本年7月1日以降は新しい区分によってその保険料負担が変更されるとともに、毎月50種類以上発売される新型式の乗用車の情報が不可欠となるなどの理由により、保険料の算出にあたっては、従来以上の複雑さが予想され代理店および係員の業務負担がさらに大きくなると予想される。

この発明は、上記のような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、顧客の希望する保険メニューの保険料を、従来に比してより一層容易かつ迅速に算出して提示することができる保険料計算装置を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

この発明は、上記のような目的を達成するために、請求項1記載の如く、通話料金着信人払いの電話信号によって作動される音声応答型のコンピュータ装置であって、

2. 車両保険である基本契約その2

3. バイクを使用した場合においても補償を伴うか否かの原付担保特約(ファミリーバイク特約)等の保険料を加算したものととして求められるものである。

そして、車両保険は全ての車が型式別に1~6クラスに分類されており、このクラス別に保険料の料率を設定するようにされているため、保険料の算出にあたっては、さらに保険申し込み者の車はどの料率クラスに属するかをも確認した上で行わなければならない。

(発明が解決しようとする課題)

しかして、受け手側である保険代理店やその係員は、顧客が来店した際や係員が顧客を訪問した際には、上記のような複雑な計算作業を迅速かつ正確に行って、顧客に対して速やかにその回答を提示しなければならない。

このため、本出願人は先に実開平2-10068号により自動車保険料の計算を簡便化する計算手帳を提案しているが、この計算手帳でも、新た

電話回線と接続されるインターフェイス部と、

自動車保険の対人賠償など各種保険メニューおよびその保険料率などのデータが不消去状態で記憶される固定情報記憶部と、新たに追加されてくる保険メニューおよびその保険料率、あるいは新型式などのデータが書き替え可能に記憶される可変情報記憶部とよりなる保険情報記憶部と、

上記保険情報記憶部から呼び出されたデータに基づいて保険料の算出を行う演算部と、

電話回線を介して伝送されてきた通話料金着信人払いの電話信号の入力により作動開始状態とされ、保険情報記憶部より保険料の算出に必要なデータを読み出すとともにこれを演算部に送り込むように指令し、かつこれらのデータのホールド機能を有するとともに、さらに保険料の算出に必要な絞り込み質問事項を順次外部応答信号として出力する制御部と、

上記制御部からの外部応答信号、あるいは保険料の演算結果を示す出力信号に基づいて、上記電話回線にそれぞれの音声信号を出力する音声信号

出力部と、

を有することを特徴とする。

また、請求項2記載の如く、制御部とインターフェイス部間には制御部の指令に基づいて作動するファックス指令部が接続されていることを特徴とする。

さらに、請求項3記載の如く、制御部に対する作動開始信号は電話機に挿入される通話料金着信人払いの電話機作動用カードによって出力されることを特徴とする。

#### (作用)

この発明に係る保険料算出装置によれば、顧客に対して無料でかつ顧客の希望する保険メニューの保険料を、従来に比してより一層容易かつ迅速に算出して提示することができる。

#### (実施例)

以下、この発明の実施例を図面に基づき詳細に説明する。

第1図はこの発明に係る保険料算出装置の概略構成を示すブロック図である。

たデータに基づいて保険料算出のための演算が行われる。

一方、制御部11は、電話回線21を介して伝送されてきた通話料金着信人払いの電話信号が、インターフェイス部10を介して入力されると作動開始状態とされる。

また、この制御部11は、保険情報記憶部12の固定情報記憶部12aおよび可変情報記憶部12b内に記憶されているデータ中より、保険料の計算に必要なデータを呼び出すとともに、これを演算部13に送り込むように指令する。

さらに、この制御部11は、保険情報記憶部12から呼び出された保険メニューのデータおよび演算部13において演算された保険料などのホールド機能を有するとともに、最終保険料の算出に必要な絞り込み質問事項を順次外部応答信号として音声信号出力部14へ出力し、電話回線21を介して顧客に対話形式で伝達する。

このようにして、制御部11においては、最終保険料の算出に必要な事項を順次絞り込み最終保

同図に示すようにこの保険料算出装置1は、インターフェイス部10を介して電話回線21と接続される音声応答型の小型コンピュータ装置として構成されている。

しかして、この保険料算出装置1は、上記インターフェイス部10と接続されるとともに、ROM、RAMなどによって構成される制御部11、保険情報記憶部12、演算部13、音声信号出力部14、ファックス指令部15などから形成されている。

保険情報記憶部12は、例えば自動車保険の1つである自家用自動車総合保険(SAP)の如く、各種の保険メニューおよびその保険料率などのデータが記憶されるもので、それらのデータが不消去状態で記憶される固定情報記憶部12aと、適宜追加される新たな保険メニューやその保険料率などのデータが書き替え可能に記憶される可変情報記憶部12bとによって構成されている。

演算部13は、後述する制御部11からの指令により、上記保険情報記憶部12から呼び出され

保険料の算出を行う。

この際、顧客は質問事項などに対する応答をダイヤル操作(0~9の組み合わせ)によって行い、自己の希望する保険内容を保険料計算装置1の制御部11に入力させる。

15はファックス指令部であり、このファックス指令部15は、制御部11とインターフェイス部10間に接続されており、制御部11からの指令により電話回線21を介して顧客に保険料の最終結果、および必要データを顧客の有するファックス22dに書面形式で伝達させる。

30は通話料金着信人払いの電話機作動用カードであり、電話機22aに挿入されることにより制御部11に対して通話料金を着信人払で作動開始させる。

なお、カード挿入口のないプッシュ式あるいはダイヤル式の電話の場合には、通話料金着信人払のダイヤルをかけることによって制御部11と回線を接続させる。

次に、この保険料計算装置1の動作における一

例を、第2図に示すフローチャートに基づいて説明する。

保険料計算装置1に電源が投入されていてスタート状態にある場合には、ステップ100において通話料金着信人払いの電話番号の入力があったか否かが判断される。

そして、この信号の入力がない場合には上記の判断が繰り返されるが、この信号の入力があったと判断された場合にはステップ101に進み、制御部11から外部応答信号として暗唱番号の入力を指示する信号が出力され、音声信号出力部14より「暗唱番号を入力して下さい」との音声信号がインターフェース部10を介して電話回線21に出力される。

次いで、ステップ102において暗唱番号の入力があったか否かが判断され、暗唱番号の入力がない場合にはこの判断が繰り返されるが、暗唱番号の入力があったと判断された場合にはステップ103に進む。

ステップ103に進むと対話形式により一連の

されないと判断された場合にはステップ106へ進み、音声信号出力部14より最終保険料の回答が電話回線21を介して顧客に告知される。

また、ファックス指令がなされたと判断された場合には、ステップ107へ進みファックス指令部15により電話回線21を介して最終保険料が書面形式で顧客に伝送される。

このように、この発明に係る保険料算出装置1によれば、通話料金の着信人払い形式で、顧客の希望する保険メニューの保険料を容易かつ迅速に算出し、電話機22を介して音声対話形式で速やかに告知することができる。

また、最終保険料は顧客の希望によってはファックス22dで送信することができるので、顧客は最終保険料を書面で受け取ることができ、より確実に保険料およびその内容を受け取ることができ、詳細な内容検討をも行うことができる。

さらに、制御部11に対する作動開始信号の入力を電話機22aに挿入される通話料金着信人払いの電話機作動用カード30によって行った場合に

保険料の計算処理作業が行われる。すなわち、制御部11は保険情報記憶部12内に記憶されているデータ中より、保険料の計算に必要なデータを呼び出すとともにこれを演算部13に送り込み、かつ呼び出された保険メニューのデータおよび演算された保険料などをホールドしつつ、さらに最終保険料の算出に必要な絞り込み質問事項を順次外部応答信号として音声信号出力部14へ出力し、電話回線21を介して顧客に対話形式で伝達する。

そして、顧客がダイヤル操作(0~9の組み合わせ)によって応答した内容によって順次最終保険料を絞り込んで算出する。

ステップ103においてこの一連の計算処理作業が行われると、ステップ104に進み最終保険料の算出がなされたか否かが判断され、最終保険料の算出がなされない場合には保険料算出動作が続行されるが、最終保険料の算出がなされたと判断された場合にはステップ105に進む。

ステップ105においては、ファックス指令がなされたか否かが判断され、ファックス指令がな

は、より一層手軽にこの種の装置1を利用することができ、顧客に対するサービスの向上を図ることができる。

よって、この発明に係る保険料計算装置を用いた場合には、顧客の希望する保険メニューの保険料を、従来に比してより一層容易かつ迅速に算出して速やかに提示することができる。

#### (発明の効果)

以上説明したように、請求項1記載の発明に係る保険料算出装置によれば、通話料金の着信人払い形式で顧客の希望する保険メニューの保険料を、容易かつ迅速に算出して告知することができ、顧客の希望する保険メニューの保険料を、従来に比してより一層容易かつ迅速に算出して速やかに提示することができる。

また、請求項2記載の発明に係る保険料算出装置によれば、顧客の希望によりファックスで保険料を書面提示するため、顧客は最終保険料を書面で受け取ることができ、より確実に保険料およびその内容を受け取ることができるとともに、詳細

な内容検討をも行うことができる。

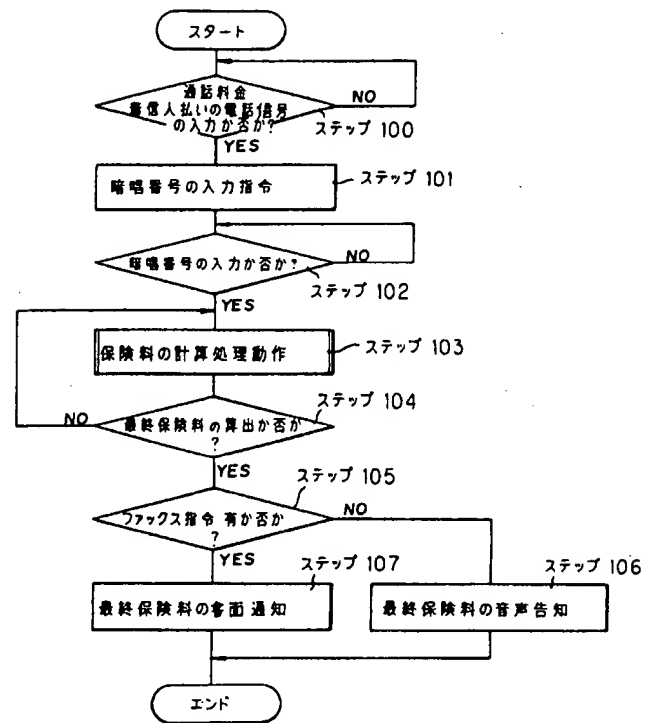
さらに、請求項3記載の発明に係る保険料算出装置によれば、制御部に対する作動開始信号の入力を電話機に挿入される通話料金着信人払いの電話機作動用カードによって行うため、より一層手軽にこの種の装置を利用することができ、顧客に対するサービスの向上を図ることができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

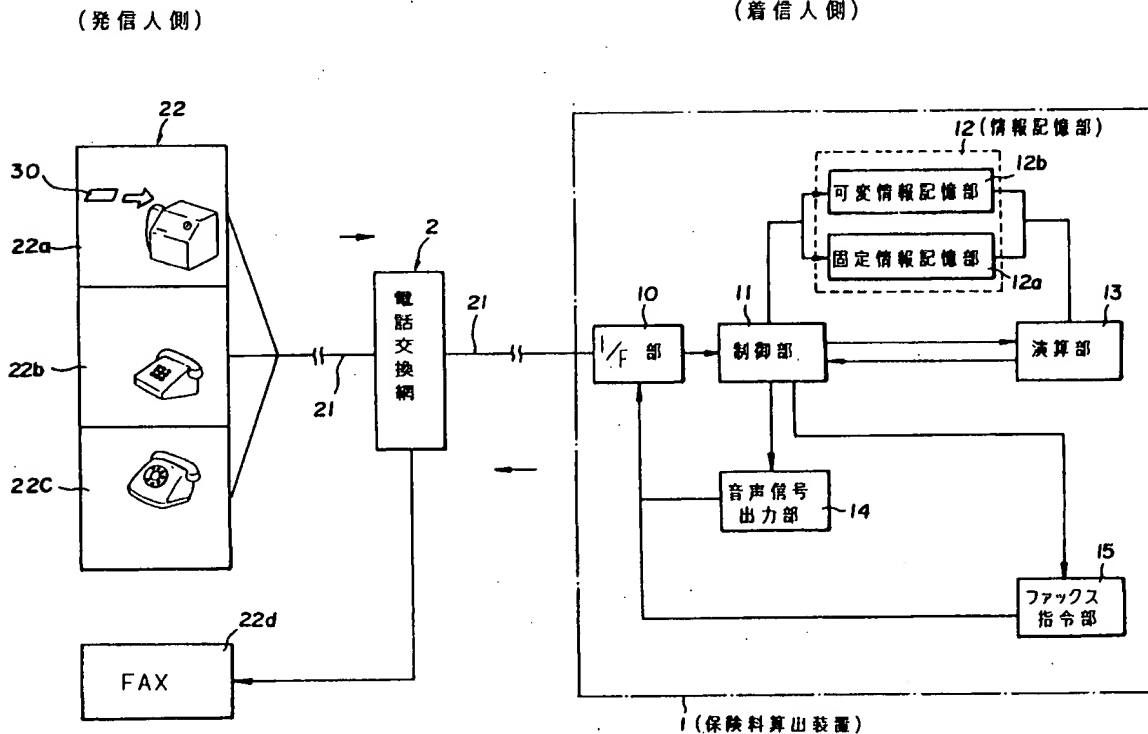
第1図はこの発明に係る保険料算出装置の概略構成を示すブロック図、第2図は同保険料計算装置の動作一例を示すフローチャートである。

- 1…保険料算出装置
  - 11…制御部
  - 12…保険情報記憶部
  - 13…演算部
  - 14…音声信号出力部
  - 15…ファックス指令部
  - 30…通話料金着信人払いの電話機作動用カード
- 特許出願人 大東京火災海上保険株式会社  
代理人 弁理士 和 田 成 則

第2図



第1図



Logon  
\*\*\* It is now 9/4/2007 9:56:33 AM \*\*\*

## Welcome to DialogLink - Version 5

### Revolutionize the Way You Work!

## New on Dialog

### Enhanced Derwent World Patents Index Now Available

The enhanced *Derwent World Patents Index*<sup>®</sup> (*DWPI*<sup>SM</sup>) (Files 350,351,352) is now available on Dialog. The improvements implemented in *DWPI* on Dialog further extend the database's rich content set and enhances overall functionality of the database.

In addition to distilled expert analysis reflected in *DWPI* expanded titles and abstracts, other enhancements include original patent filing details, multiple patent images, easy cut-and-paste patent family data, and much more.

The new templates include new features that will help you manage and distribute your *DWPI* search results in an attractive format.

Learn about all of the new *DWPI* enhancements and report templates at <http://www.dialog.com/dwpi>.

### DialogLink 5 Release Notes

New features available in the latest release of DialogLink 5 (November 2005)

- Ability to resize images for easier incorporation into DialogLink Reports
- New settings allow users to be prompted to save Dialog search sessions in the format of their choice (Microsoft Word, RTF, PDF, HTML, or TEXT)
- Ability to set up Dialog Alerts by Chemical Structures and the addition of Index Chemicus as a structure searchable database
- Support for connections to STN Germany and STN Japan services

Show Preferences for details

? Help Off Line

\* \* \*

Connecting to shayglass - Dialog - 290603  
Connected to Dialog via SMS003196000

? b 411

#### Estimated Cost Summary

Project	Client	Charge Code	Searcher	Job	Service	User
---------	--------	-------------	----------	-----	---------	------

										Code	Number
						shayglass				51	290603
Date		Time		SessionID		Subsession		Subaccount			
09/04/2007		08:58:30		2		3					
Data Base	Dial Units	Access Charge	Print Credit	Types	Prints	Report	Rank	Links	CSS	Total	
411	0.1130	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	
Sub Totals	0.1130	\$0.33	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.33	
Session Totals	0.4750	\$0.51		Telecom	\$0.32					\$0.83	

Begin insure? (s) wrapper (s) (GUI or interface) (s) legacy  
 >>>W: "INSURE?" is invalid in a filelist.  
 No valid file banners found  
 >>>E: You may not BEGIN more than one service at a time  
 ? b 411

#### Estimated Cost Summary

Project		Client		Charge Code		Searcher		Job		Service Code	User Number
						shayglass				51	290603
Date		Time		SessionID		Subsession		Subaccount			
09/04/2007		09:01:17		2		5					
Data Base	Dial Units	Access Charge	Print Credit	Types	Prints	Report	Rank	Links	CSS	Total	
411	0.1150	0.34	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.34	
Sub Totals	0.1150	\$0.34	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.34	
Session Totals	1.0470	\$1.98		Telecom	\$0.26					\$2.23	

>>>E: No databases were chosen

? b 411  
 > Set Files all  
 > Select legacy (s) wrapper (s) (gui or interface) (s) insure?  
 >>>W: I/O error in file 220  
 Processing  
 4 databases have items, of 564 searched.

Hits File Name

- 1 148 Gale Group Trade & Industry DB 1976-2007/Aug 28
- 15 654 US PAT.FULL. 1976-2007/AUG 30
- 1 761 Datamonitor Market Res. 1992-2007/Aug
- 1 991 NewsRoom 2006 Jan 1-2006/Dec 31



# Estimated Cost Summary

Project		Client		Charge Code		Searcher		Job		Service Code	User Number
						shayglass				51	290603
Date		Time		SessionID		Subsession		Subaccount			
09/04/2007		09:09:03		2		7					
Data Base	Dial Units	Access Charge	Print Credit	Types	Prints	Report	Rank	Links	CSS	Total	
411	8.1820	24.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	24.06	
Sub Totals	8.1820	\$24.06	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$24.06	
Session Totals	9.5720	\$26.85		Telecom	\$1.82					\$28.67	

Begin 148,654,761,991

[File 148] **Gale Group Trade & Industry DB** 1976-2007/Aug 28

(c)2007 The Gale Group. All rights reserved.

*\*File 148: The CURRENT feature is not working in File 148. See HELP NEWS148.*

[File 654] **US PAT.FULL.** 1976-2007/AUG 30

(c) Format only 2007 Dialog. All rights reserved.

*\*File 654: IPCR/8 classification codes now searchable in 2006 records. For information about IC= index changes, see HELP NEWSIPCR.*

[File 761] **Datamonitor Market Res.** 1992-2007/Aug

(c) 2007 Datamonitor. All rights reserved.

[File 991] **NewsRoom 2006** Jan 1-2006/Dec 31

(c) 2007 Dialog. All rights reserved.

SELECT legacy (s) wrapper (s) (gui or interface) (s) insure?

379173 LEGACY

32981 WRAPPER

78038 GUI

1428778 INTERFACE

795015 INSURE?

S1 18 SELECT LEGACY (S) WRAPPER (S) (GUI OR INTERFACE) (S) INSURE?

?

? t s1/3,k/all

1/3,K/1 (Item 1 from file: 148) Links

Gale Group Trade & Industry DB

(c)2007 The Gale Group. All rights reserved.

0021073284    **Supplier Number:** 145268281 (USE FORMAT 7 OR 9 FOR FULL TEXT )

**From promises to prime time: early adopters got into the Web-services game a while ago, but most insurers took a wait-and-see stance and held off for proof of performance. The time may now be ripe to get on board--but jumping on without a good strategy could make for a rough ride.(TECHNOLOGY)**

Meyer, David

Risk & Insurance , 17 , 5 , 74(2)

April 15 , 2006

ISSN: 1050-9232

**Language:** English

**Record Type:** Fulltext

**Word Count:** 1582    **Line Count:** 00134

...recently, the majority of Web services have been implemented in their simplest form with some **insurers** using services as a **wrapper** for their **legacy** system to expose the older technology to the Internet--a technique commonly referred to as Web-enabling. While the resulting user **interface** may be based on Web services, the underlying technology remains the **legacy** architecture with all its maintenance and integration challenges.

Web services have also been commonly used...